

令和4年度第1回宝塚市パブリック・コメント審議会議事録

- 1 開催日 令和4年8月19日(金) 午前10時00分～11時5分
- 2 開催場所 宝塚市役所3階 特別会議室
- 3 出席者 委員8名、市長、事務局4名、傍聴人0名
- 4 議事
 - (1) 令和3年度パブリック・コメント手続の実施及び運用状況の評価について(諮問)・・・資料1
 - (2) 令和3年度パブリック・コメント実施状況について・・・資料2
 - (3) 令和4年度審議会のスケジュールについて・・・資料3

事務局 (開会)

ただ今から令和4年度第1回宝塚市パブリック・コメント審議会を開催する。

事務局 本日の出席者は委員8名全員出席で、審議会は成立、傍聴希望者はなし。

議事1「令和3年度パブリック・コメント手続の実施及び運用状況の評価について(諮問)」、市長から会長へ諮問書を渡し、市長より委員の皆さんに挨拶をする。

市長 (市長は、会長に諮問書を渡す。)

(市長あいさつ)

【要旨】

新型コロナウイルスの感染症が拡大しています。日常生活も元には戻っていない。「アフターコロナ」でなく「ウィズコロナ」ということで、私たちは社会経済活動とともに今後に向けて考え方などを変えていかなければならない。

市政を運営していく身としては、市民からの期待と不安に対応するため、皆さんのご意見、ご要望を市政に反映していかなければならない。

とりわけ、パブリック・コメントは市民の意見を聞くうえで、開かれた手続であり、重要な役割を担っている。本市では市の方向性を示す「第6次総合計画」が昨年度から実施している。この計画では、市民と行政との協働を基本に、市民と市がそれぞれの果たす役割を分担しながら相互に補完し、協力して進めていきたい。市民の皆さんの協力は不可欠である。一人でも多くの市民のご意見をいただきたいと考える。

パブリック・コメント制度は、市民の意見等を聞くうえで重要な役割を担っている。この制度をより充実したものとなるよう審議会において忌憚のない意見を、出していただきたい。手続きの更なる充実を図っていきたいと考える。

昨年度の答申で示された内容について、担当課から説明をする。本制度の更なる充実のため皆さんのお力をお貸しいただきたい。

(市長退席)

事務局 委員の紹介

事務局職員の紹介

議事進行について、会長に願います。

会 長 (山下会長のあいさつ)

【要旨】

パブリック・コメント制度は、市民参加、協働の手法として最低限のものである。パブリック・コメント制度が適正に機能するためには、パブリック・コメントを実施するにあたって、適切な情報提供を市民に行われているか、市民がコメントすることができる形で情報提供され、各自がその内容を理解し、意見を提出することができるように情報提供されているかが重要である。第二に、市民からのコメントを市として適切に受け止めているか。市民からの意見が政策や計画に適切に反映され、修正され、盛り込むことができているか。第三に、市が、市民に対して、意見をこのように受け止め、このような形で反映したということ発信するという市と市民の間のキャッチボールが成り立っているか、である。この審議会は、市民からの意見を多くいただき、計画案等について市民の意見を反映することで市政をより良いものにしていくために議論をする場である。

今年度も昨年度と同様活発な意見交換できることを期待している。

会 長 議事2「令和3年度パブリック・コメント実施状況について」、事務局から説明をお願いします。

事務局 令和3年度パブリック・コメント実施案件は、12件あった。実施案件の名称、意見提出人数、意見提出件数等について説明を行う。

会 長 今の事務局の説明に意見・質問があるか。(なし)

会 長 議事3「令和4年度審議会のスケジュールについて」、具体的な審議方法と合わせて事務局より説明をお願いします。

事務局 「令和4年度審議会のスケジュールについて」の説明を行う。

今年度は、本日(8/19)を含めて5回の開催予定である。

2回目 10/7(金) 案件1～4を審議

3回目 10/28(金) 案件5～8を審議

4回目 11/11(金) 案件9～12を審議、全体評価及び未実施案件の評価

5回目 11/25(金) 答申案についての審議

開催時間は何れも午前10時から2時間程度、場所は特別会議室を予定している。

答申書を12月中に市長への提出予定である。開催通知は事前に委員に郵送する。

会 長 事務局から説明があったが、何か質問等はないか。次回は、10/7(金)午前10時を予定する。委員については、この日程で予定を確保していただきたい。

会 長 議事4「その他」で、事務局から何か連絡はあるか。

事務局 審議いただく冊子資料及び総合評価一式を手元の封筒に紙ベースで配布している。

回答は、電子データでお願いしたい。9/16（金）までに回答をお願いする。第2回以降の審議に使う。

会 長 9/16 までに回答するのは大変であるが、お願いしたい。

事務局 できる限りご協力願いたい。

会 長 他に質問はないか。

事務局 次に、答申を受けまして、一部改善をしました。まず、市ホームページの掲載内容は、整理したうえで掲載している。次に、職員に対するマニュアルの見直しについて、全面的に見やすいように改善を行った。字体、アクセントなど見やすいように内容改訂を行った。庁内ネットワークにも掲載をしている。このマニュアルについては、公開はしていないが委員の方で確認をしたいという申し出があれば、部外秘としてデータの提供をしたいと考えている。第3に、答申内容について担当課について、フィードバックをした。

パブコメの答申後に、担当各課に答申内容についてフィードバックを行う中で、担当課から計画等の内容にまで審議内容が及んでいるのではないかと意見があった。手続きの審議をするうえで、内容に踏み込まざるを得ないことについて説明をしたが、一部理解してもらえない担当課があった。

会 長 今のことについて何かご意見はありますか。

委 員 担当課から厳しい意見について、答申に対する指摘なのか、個別案件についての指摘なのか。

事務局 個別案件についての指摘であった。

委 員 個別案件の内容への言及はかなり抑制したが。

事務局 審議過程で内容に踏み込まざるを得ない場合もある、と市民相談課から担当課に説明している。

委 員 マニュアルの見直しについて、市ホームページの掲載期間の標準化などもマニュアルの内容に盛り込まれているのか。

事務局 市民相談課においてホームページを作成することで、レイアウトの統一化をした。

会 長 話が前後するが、担当課へのフィードバックは、どのように行われているのか。

事務局 市民相談課と担当部課の次長、課長等との対面で審議内容を伝える方法で説明している。

会 長 その場で、担当課からの意見として厳しい意見等が出ているということか。

事務局 次回のパブコメ審議会の審議の時には、気を付けなければならないのだろう。

会 長 担当課との協議結果を簡条書き、メモ書きでもいいので、今後、審議会にフィードバックすることは可能か。担当課がどのように受け止められたかを知りたい。

委 員 例えば、ある計画案で用いられている統計値の説明が不十分と思われるものがあった。市民が計画案についてより理解を含め、充実した意見を提出しやすいようにするために、ポイントとなる部分についてより丁寧な説明を行う必要があるのでは

- はないかと指摘した。しかし、担当課がこの指摘を個別案件の内容に対する言及として捉えるのであれば、今後の審議会での議論の範囲にも影響するのではないか。
- 会 長 そのことを気にし過ぎると、審議会での議論を抑制することとなるのではないか。この点については、事務局と担当課との間での解決に委ね、過剰に意識することは止めるべきではないか。
- 委 員 あくまでも多くの市民の意見を出して貰えるようにする必要がある。
- 会 長 内容への踏み込みについて、各委員はあまり意識しない方が良いのではないか。こうしたフィードバックの内容を年度当初の審議会において、明らかにしてもらうことが有益だろう。
- 委 員 それでは、委員任期との関係で時期に失するのではないか。フィードバックの結果は、旧の委員に回覧するなどしていただけないか。
- 会 長 その件については、事務局で検討していただきたい。
それ以外に何かありますか。
- 委 員 担当課にフィードバックする際には、答申書をもってするのか。
- 事務局 答申書及び評価表をもって、フィードバックをしている。
- 委 員 フィードバックした内容は担当課での蓄積が、なされるのか。人事異動があった場合に前回のパブコメ結果を見て、パブコメを実施しているのか。
- 会 長 ①担当課での組織的体制の整備ができているのか。どのように蓄積していくのが課題である。パブコメする際に、担当課と事務局とのやり取りはあるのか。②また、この審議会での議論の蓄積も必要なのではないか。
- 事務局 担当課とのやり取りはある。
- 会 長 市の内部様式として、前回パブコメのフィードバックの内容を確認したということが分かるよう方法を検討してもらえればどうか。
- 事務局 パブコメ実施時の決裁では、市民相談課に合議することとなっている。何かいい方法を検討する。
- 会 長 担当課に記載してもらう方法にしてはどうか。前パブコメ時の内容が引き継がれているのかが分かるようにすればどうか。
- 会 長 その他、何かありますか。(ない) 次回 (10/7) をよろしく願いたい。
ここで本日は閉会とする。